

誰でもいつでも  
「ありがとう」に添えて  
Let's move!

# コミュニティ活動に **ムーブ**を使ってみませんか？

今までの地域通貨に代わる、自由参加、自由企画、自由運営の  
ありがとう券システム、そのひとつが「**ムーブ**」です。

コミュニティ活動やボランティアの活性化のために、誰もが自由に使える新しい発想の地域通貨、それがありがとう券「ムーブ」です。「ムーブ」は、この考え方をもとに、自然発生的に個人間で利用がはじまりました。地域を越えて、さまざまなコミュニティで循環し、相互に交換可能な「ありがとう券」は、グローバルなコミュニケーション・ツールとなることが期待されています。

お金やモノではあらわせない感謝の気持ちを「ありがとう」の言葉に添えて、「ムーブ」を交わしてみてください。

## 「ムーブ」の基本的な使い方

### ○ありがとうと思ったら！

誰かに、何かボランティアな行為やモノを提供してもらったときに、あなたが相手に「感謝」や「恩を借りてるな」と思ったら「ありがとう」の言葉といっしょにムーブを発行して相手に渡してください。

### ○交渉してみよう！

あなたのムーブと、相手の財やサービスを交換できるか交渉してみてください。誰かに何かサービスを頼みたいときや不要になったモノを提供してもらいたいときムーブで可能か交渉してみましょう。

### ○貢献してみよう！

ムーブであなたができることを告知してみてください。

あなたが何ムーブで何ができるかムーブの website の“move市場”に書き込んでみましょう。

自分が発行するムーブの広告欄に告知することもできます。

## 循環する「ムーブ」

発行されたムーブは、裏書をして、別の人の対して同じ様に使うことができます。  
こうしてムーブは、誕生し、流通し、そして自分に戻ってきたときに消滅します。

## 「ムーブ」の数値はありがとう度数

ムーブは、感謝の度合いを数値であらわして渡します。

基準は、1ムーブ = 6分程度の単純作業に対する感謝度数です。

1時間程度の単純作業だと10ムーブ程度という目安になります。

モノなどを提供してもらった場合は、その地域の時給が1000円とすれば、

1ムーブ = 100円と換算して、提供してもらったものに見合うムーブを渡せばいいでしょう。

ただし、何ムーブで取引するかは双方の合意で決めます。

また、ムーブは円と交換したり円相当の価値をもつものではありません。あくまでもありがとう度数です。

## 「ムーブ」の基本ルール

ムーブのやりとりは、自己責任のもとで行われるもので、特定の団体による管理や運営はありません。

「ムーブを使用する」という意志がある方は誰でも使用でき、地域や相手を限定していません。相手が受け取りを認めない場合、その取引は成立しません。また、ムーブと円は交換できません。ムーブには法的拘束力や強制的効力はまったくありません。

※ 「ムーブ」についてのお問い合わせは、「ムーブ」利用者有志会のwebsite <http://lets-move.jp>の掲示板までどうぞ。